開講学科	基礎教育センタ	·—	前橋	紅科大学	シラバ	ス	
<b>31 5 5</b>	d/ =m >/ d±=A	理学特論		選択/必修	科目コード		
科目名	物理字符論			選択	31001601		
le de la co	Ab 75-L			学 期	曜日	時 限	
担当教員	浅川 嗣彦			後期	木曜日	3 時限	
授業の教育 目的・目標		体系への関心を喚起し、幅 要な基礎的学力、思考力な				こ、工学の専	
		物理学の知識の理解を通して、物理学的な考え方、特に諸々の現象の間に内在する法則 内に把握する能力の習得を目指す.					
キーワード	解析力学,	解析力学,ラグランジュ形式,ハミルトン形式					
授業の概要	解析力学は、あらゆる力学現象を一般化座標とラグランジアンによって統一的に記述する学であり、古典物理学の一つの到達点である。その論理体系は現代物理学の基礎となっているこの講義では、解析力学の考え方を学ぶと共に、物事を論理的に説明する能力の向上を目指す					なっている.	
授業の計画	第1回:	ガイダンス 物理学とは					
	第2回:	運動方程式 I 一般化座	標				
	第3回:	運動方程式Ⅱ ラグラン	ジアン				
	第4回:	保存法則 I エネルギー	,運動量				
	第5回:	保存法則Ⅱ 角運動量					
	第6回:	運動方程式の積分 I 1					
	第7回:	運動方程式の積分Ⅱケ	プラー問題				
	第8回:	粒子の衝突					
	第9回:	微小振動 I 1次元の自					
	第10回:	微小振動Ⅱ 色々な振動					
	第11回:	剛体の運動 I オイラー					
	第12回:	剛体の運動Ⅱ 色々な剛 正準方程式Ⅰ ハミルト					
	第13回:						
	第15回:						
受講条件 · 関連科目	なし.						
授業方法	講義と輪講	講義と輪講形式					
テキスト・参考	書 テキスト:	テキスト: 力学 (ランダウ, リフシッツ著 東京図書 ランダウ=リフシッツ理論物理学教程)					
成績評価	・レポート	・レポート ( 50%) ・その他 ( 50%) 注意事項 (発表を評価対象とする)					
履修上の注意	テキストを	輪講し、各自最低1回は発	表を行う.テキス	ストに関しては	資料を配布する	<b>&amp;</b> .	